



昨今、女性の貧困問題やDV等、社会的な問題として新聞やニュースで取り上げられています。背景は様々ですが、国会でも女性を守る為、2024年4月、困難を抱える女性が地域で安心して暮らせるよう、困難女性支援法が施行されました。今回、当勉強会では、母子、困窮者、DV被害者など、多様な背景を持つ女性、若者たちへの支援を行っている「のあん」の野末様をお招きし、これまでの児童養護施設でのご経験から「皆が頼れる場所を作りたい」という想いを日々実践されている中で感じた課題や今後の可能性についてご講演いただきます。当勉強会で皆様と共に「誰もが安心して生きられる地域社会」の実現に向けて考える機会となれば幸いです。是非ご参加下さい。

日時 2025年9月26日(金) 19:00~21:00 (受付開始18:30)
場所 福祉交流センター大会議室 (参集形式です)
費用 無料
対象 児童、障害、保育、教育分野で働いている専門職の方
守秘義務を遵守できる方

テーマ 困難を抱える女性を「一人にしない」社会へ
～困難女性支援法の制定と
「のあん」の実践から学ぶ居場所の力～

①講義

野末 鈴菜氏

(みんなのあんしんできる場所 のあん 代表)

②質疑応答・ディスカッション・講評

司会

調整中

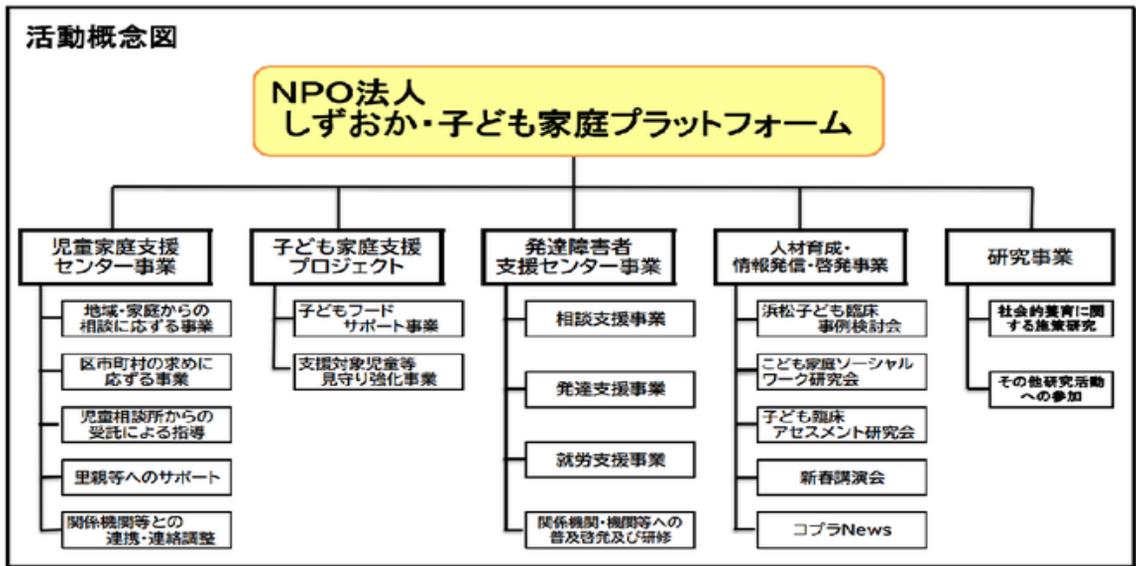
参加申し込み [グーグルフォームURL](#)

<https://x.gd/QIIV3>

ご氏名、ご所属、職種(資格等) ご連絡先(メールアドレス)を
明記の上お申し込みください。QRコードからも申し込み可能です。

締め切り日2025年9月19日(金)





昨今、子どもや家庭をとりまく状況は複雑かつ困難となっています。その子どもや家庭にかかわる支援も同様に難しさを増しており、支援者が知識や理解を深めていくと共に、つながりも大切になっています。支援者の為に、強いては困難さを増す子どもや家庭の為にNPO法人しずおか・子ども家庭プラットフォームでは人材育成・情報発信・啓発事業として子どもソーシャルワーク研究会、子ども臨床事例検討会を行っております。気軽に参加できる勉強会を開催しておりますので、ご興味のある方は是非ご参加ください。

浜松子ども臨床事例検討会

- 村瀬 修
(しずおか・子ども家庭プラットフォーム)
- 山本 弘一
(JA静岡厚生連遠州病院小児科)
- 遠藤 ゆうな
(浜松医科大学精神科神経科)
- 遠藤 友也
(社会福祉法人和光会児童養護施設和光寮)
- 高橋 誠
(浜松市浜北障がい者相談支援センター)
- 藤田 梓
(独立行政法人国立病院機構天竜病院児童精神科)
- 山下さおり
(浜松市教育総合支援センター)
- 平野 明臣
(浜松市東障がい者相談支援センター)

浜松子ども家庭ソーシャルワーク研究会

- 兩宮 寛
(社会福祉法人小羊学園相談支援事業所アグネス)
- 平川 悦子
(浜松市教育委員会スクールソーシャルワーカー)
- 佐々木 正和
(聖隷クリストファー大学社会福祉学部)
- 亀井 崇史
(障害者就業・生活支援センターだんだん)
- 村上 巧
(医療法人社団至空会多機能型事業所だんだん)
- 青野 結衣
(独立行政法人国立病院機構天竜病院児童精神科)
- 富田 友樹
(株式会社アンド・アイ)
- 柴田 優希
(そんぼの家 浜松)
- 村瀬 修
(しずおか・子ども家庭プラットフォーム)
- 平野 明臣
(浜松市東障がい者相談支援センター)

当法人の活動にご賛同くださいます方は、下記アドレスまでメールをお送り下さい。
 NPO事務局よりご案内メールをお送り致します。
 メールアドレスsanaru-office@kodomoplat.org

設立の趣旨にご賛同下さいます方は、会員としてNPOにご入会いただければ幸いです。
 現在は、サポート会員を積極的に募集しております。

詳しいご案内はHPを御覧ください <https://www.npo-platform.com/>